

竹とんぼ



発行 社会福祉法人緑樹会

〒904-0021 沖縄市胡屋7-2-10

電話 098-930-2525(にこにこ)

FAX 098-933-1324

ホームページ <https://www.ryokujukai.or.jp/>

メール info@ryokujukai.or.jp



題字：前盛盛繁（ケアハウスていんさぐぬ花）



飛行日誌



ノーベル文学賞作家カズオ・イシグロの『クララとお日さま』を読んだ。

クララはAI(人工知能)ロボットである。人間観察力にたけ、いつも他者を気遣い、愛と思いやりに満ち、それこそ人間の美しい心を凝縮したような存在だ。クララたちは人間の子供たちのためのAF(人工親友)として店に並べられ、人形を買っていくように買われていく。クララはジョージという少女に買われ、AFとして暮らすことになる。

ジョージは母親と二人暮らしなのだが、母親がクララを購入したのは別の理由がある。ジョージは重い病気で、そう長くは生きられないことを母親は知っている。そのため、クララをジョージそっくりにつくりあげること、娘の代役にしたと考えている。

クララは旧式で、最新型のAFには劣るけれど、人の心に寄り添い、どこまでも献身的で善意に満ちた心の持ち主である。ジョージとクララは友情を深めていく。クララが神様みたいに敬愛し、信じているのがお日さまだ。お日さまの力は絶大なるもので、クララはひたすらジョージの病を治してくれるようにお日さまに祈り続ける。そして、ついに奇跡が起こる。お日さまがジョージに降り注ぎ、ジョージの病気が治るのである。

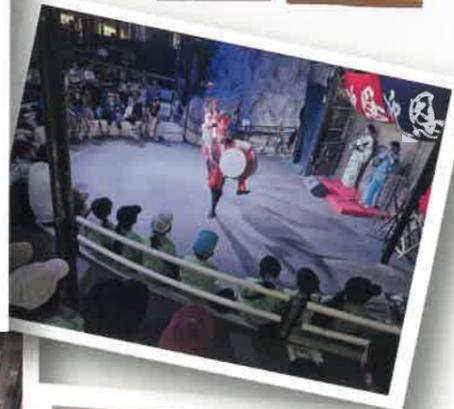
クララの深い愛情に包まれた願いがお日さまに届いたのだ。ジョージはごく普通の健康な少女となり、やがてクララのことを忘れていく。クララは使命を終え、今は廃棄された古いAFたちと一緒に命の終焉をひっそりと待っている。

クララは優し過ぎるし、無垢で、純真で、見返りを求めない愛情に満ちている。どうして、作者はそんなピュア過ぎるキャラクターを創り出したのか。科学技術の粋を集めたはずのAIがなぜ原始的ともいえる太陽(神)に回帰するのか。

今日、生成AIはものすごいスピードで我々の日常に進出してきて、その進化は破竹の勢いである。しかし、この作品はもつと別の次元で人間を見詰めている。凶器になるかもしれない生成AIへの不安よりも、人間自身への不安である。「人間の心はどこへ行くのか」、そのために作者はあえてこの美しい物語を創ったのではないかと思う。

(富永健)

夏休みもたくさん遊びました!



うーまーくー通信

みどり学童クラブの夏休み!!

8月8日、学童の遠足で読谷村にある琉球村へ行ってきました。沖縄の伝統的な家が立ち並び、どの家も出入り自由で、昔の沖縄にタイムスリップしたようでした。メインイベントでエイサーを見学。ドームの中で見るエイサーは太鼓の音もよく響き大迫力でした。帰ってきたあとも子ども達はボランティアのお兄さんお姉さんと元気に遊んでいました。



夏休み遠足!! 「琉球村」へ行ってきました!



七夕会を開催

介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)緑樹苑



最後に、童謡「たなばたさま」を全員で歌い七夕会を終了した。
(桑江智枝)

介護老人福祉施設緑樹苑では7月5日(金)に七夕会が行われた。
職員による司会のあいさつで七夕会を開催し、橋詰金子課長のあいさつの後、まずは七夕の由来について紹介された。利用者の皆さん「へえ」と感心され、興味深く聞き入っていた。
つづいて、七夕にちなんだ『七夕クイズ』が行われた。三択のクイズ形式に「答えが何番だったのか忘れてしまった」と言いながら答えていた。また、利用者の皆さんが短冊に書いた「願いごと」の紹介も行われ、読み上げられた利用者の方は少し恥ずかしそうな様子を見せながらも、とても喜んでいました。



学童クラブ交流会 旧盆「エイサー」披露 緑樹苑デイサービスセンター



8月16日(金)、緑樹苑デイサービスセンターでは、みどり学童クラブとの交流会が行われた。
この日は旧盆の「ウンケー」とも重なり、11人の児童たちがエイサーを披露してくれた。大太鼓や締め太鼓、手踊りと本格的な演舞に利用者の皆さんは感動されていた。最後のカチャーシーでは立ち上がった踊る方もいた。
児童たちの道ジュネーの後は、職員によるエイサーも披露された。振り間違える場面もあったが、職員の一生懸命な姿に利用者の皆さんは温かい目で見守ってくれた。
利用者からは「なかなか見る機会もないし、子ども達も上手だった。」と感想があった。(知念綾乃)

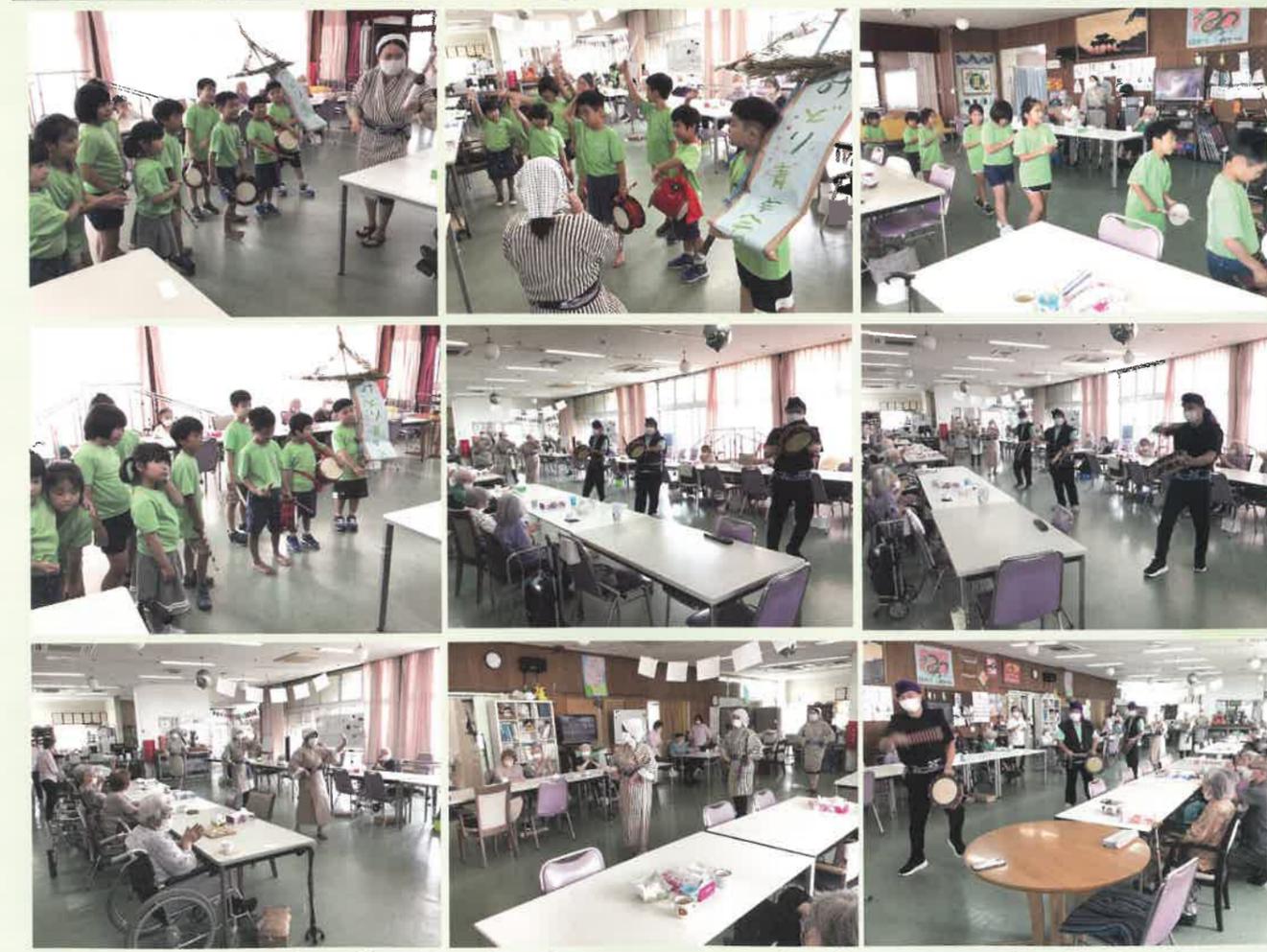


7月誕生日会

介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)緑樹苑



介護老人福祉施設緑樹苑では7月18日に7月誕生日会を開催した。司会の具志堅介護員より7月誕生者の方10名の紹介をした後、施設長の挨拶、プレゼント贈呈が行われた。
職員による余興では、具志堅介護員による三線演奏と職員数名でのダンスが披露された。懐メロに合わせたダンスで、一緒になって口ずさむ方や踊る方もいて、盛り上がった。
最後にカチャーシーを皆で踊り、誕生日会はお開きとなった。
(具志堅勝)



8月誕生日会

緑樹苑デイサービスセンター

8月7日(水)、緑樹苑デイサービスセンターでは、8月生まれの誕生日会が行われた。8月の誕生日者2名が参加された。

利用者さんによる乾杯の音頭で「誕生日会おめでとうございます。乾杯！」と元気よく乾杯。続いて、職員による余興では、ピアノ、ギター、ボーカル、口笛の計4名の職員で演奏を披露。曲は「上を向いて歩こう」「宇宙戦艦ヤマト」「片手に三線を」の三曲。演奏中に職員も少し緊張した様子であったが、利用者の方々は笑顔で拍手し、歌が終わると会場は大きな拍手に包まれた。誕生日者からは「上手だったよ、ありがとうね」と感謝のことばがあった。

続いて、三線ショーが披露され、最後のカチャリショーでは利用者が笑顔で立ちあがって元気よくカチャリショーを踊るなど、活気あふれる誕生日会となった。

(源河康弘)



感染症予防、蔓延防止のための訓練を実施 ケアハウスはいびすかす



7月31日(水)、ケアハウスはいびすかすでは、施設内で新型コロナウイルスのクラスター発生を想定した訓練が行われた。

訓練では、手洗いや手指消毒の手順、エリアごとのゾーニングや、ガウン、ネックなど、資料や動画視聴により手順を確認しながら実践訓練を行った。

改めて正しいガウンの着脱手順などを再確認し、職員からは「簡単そうにみえて実際やると意識してやらないと難しい。」「着脱の場所はどここのエリアで行ったらいいか?」など、様々な意見が飛び交い、感染対策について改めて学んだ。



7月誕生日会

ケアハウスていんさぐぬ花



7月18日(木)、ケアハウスていんさぐぬ花では、7月誕生日会が開催された。

司会より誕生日者お一人ずつ紹介され、上里平助様(89歳)、島袋次郎様(88歳)、川崎和男様(78歳)の3名にプレゼントが贈呈された。プレゼントを受け取った3名は笑顔を見せ喜んでいました。

ケーキなど召し上がりながら、アットホームな雰囲気でお祝いが行われ、誕生日者からは「ありがとうございます」と笑顔で感謝の言葉があった。

散髪してサッパリ!

ケアハウスていんさぐぬ花



ケアハウスていんさぐぬ花では、7月25日(木)に散髪を実施した。美容師が施設を訪れ、20名の利用者のカットを行った。散髪後の写真撮影では、笑顔を見せてポーズをとり「とてもいい気分です。散髪してさっぱりしました」「若返りましたよ」と喜んでいました。

また、利用者から、いつも訪ねて散髪していただいている美容室「もくれん」さんに「ありがとうございます」と感謝を伝え、楽しみのひとつになっている。





今月の「題字」は…

ケアハウスていんさぐぬ花
前盛 盛繁さん(84)

前盛盛繁さんの健康の秘訣は？…

「毎日、脳トレなどを行い皆とおしゃべりすること」

9月行事・活動予定

	介護老人福祉施設緑樹苑	ケアハウスはいびすかず	ケアハウスていんさぐぬ花	緑樹苑デイサービスセンター	みどり学童クラブ
1(日)					
2(月)		ミニシアター	民舞		
3(火)			歌会		
4(水)	ミニシアター	おやつ会(2F)	映写会	カフェタイム	
5(木)			脳トレ		
6(金)			塗り絵		
7(土)			手工芸		園外活動
8(日)					
9(月)			民舞		
10(火)			歌会		
11(水)	ミニシアター	おやつ会(3F)	映写会		
12(木)			脳トレ		
13(金)	緑樹苑敬老会	はいびすかず敬老会	輪投げ	デイサービス敬老会	
14(土)			手工芸		園外活動
15(日)					
16(月)		ミニシアター	民舞	防災訓練	学童休園日
17(火)			ていんさぐぬ花敬老会		
18(水)	ミニシアター	おやつ会(4F)	映写会・防災訓練	ハンドマッサージ	
19(木)			脳トレ・誕生会	手作りおやつ会	
20(金)			塗り絵		
21(土)			手工芸		園外活動
22(日)					
23(月)		ミニシアター	民舞		学童休園日
24(火)			歌会		
25(水)	ミニシアター		映写会		
26(木)			散髪	誕生会	
27(金)		誕生会	塗り絵	三線クラブ	
28(土)			手工芸		園外活動
29(日)					
30(月)			民舞		



緑樹会のホームページから
竹とんぼをご覧いただけます。

または
インターネット検索で

緑樹会 竹とんぼ

Q検索



今月16日は「敬老の日」



9月の第三月曜日は『敬老の日』です。多年にわたり、社会に尽くしてきた高齢者を敬愛し、長寿を祝う日、となっています。また、老人福祉法では、9月15日を『老人の日』としており、この日から21日までを『老人週間』と定めています。国民の間に広く老人の福祉についての関心と理解を深めるとともに、老人に対し自らの生活の向上に努める意欲を促すため、老人の日及び老人週間を設ける、とされています。感謝を込めて高齢者を敬うとともに、長寿を祝いましょう。